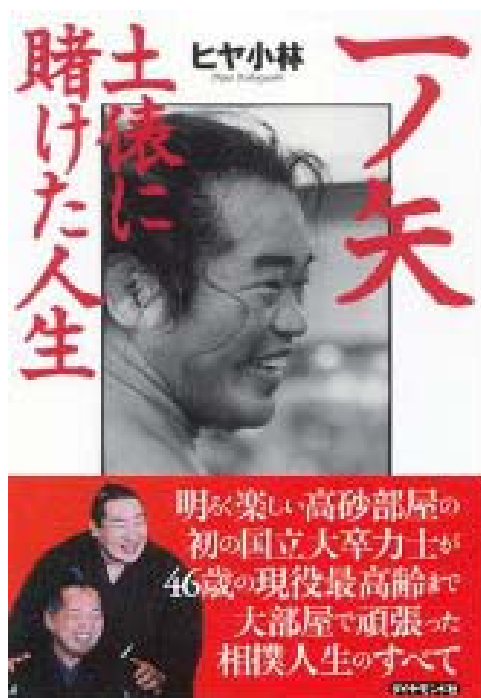


# 一ノ矢 土俵に賭けた人生

初の国立大卒力士として角界に入門以来、現役最高齢の46歳まで土俵に上がり続けた男。この間24年以上、彼はずっと大部屋暮らしだった。最高位は三段目。関取になったことは一度もない。番付では、朝青龍はじめ、次々と弟弟子達に追い越された。しかし彼は、自分の信じた道を最後まで貫き通した。それは何故か？高砂部屋の元力士一ノ矢の生き様に迫る、感動のノンフィクション!!



絶賛発売中

本題 『一ノ矢 土俵に賭けた人生』  
著者 ヒヤ小林  
出版元 ダイヤモンド社  
定価 1,470円（税込み）

著者のヒヤ小林は、一ノ矢の大学時代の同期生。だからこそ、入門前の彼の姿も知っていた。多くの人に取材をし、様々な角度から、彼の一途な生き方に迫った。